

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (東海)		商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響もそろそろ収まるのではないかと考える。
		乗用車販売店（従業員）	・商品の動きも悪くなく問合せもあるため、外出自粛の影響なのか購入意欲が高まっていると考える。2～3か月後は景気は伸びる感触がある。
		一般小売店〔書店〕（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息し営業活動が再開されれば、通常の受注量が戻ると期待する。
		百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルスの対応で、食品以外のフロアは、来客数の激減及び販売員の安全確保のため休業せざるを得ない状況が続く。5月7日以降に緊急事態宣言が解除されれば、食品フロア以外も営業することは可能であるが、取引先の販売員の安全確保の考え方により休業を継続する取引先があることも想定される。また、解除後すぐに消費者が生活必需品以外の購入に動くとは考えられない。
		百貨店（業績管理担当）	・新型コロナウイルスの影響が徐々に緩和し、臨時休業も解除される見込みである。
		スーパー（販売担当）	・店舗改装からの開店前のため、何ともいえない。
		スーパー（総務）	・新型コロナウイルスの影響が収束に向かうと見込まれるので、客足も戻ってくるのではないかと期待している。
		コンビニ（エリア担当）	・先行きは分からないが、これが続くとは考えたくない。
		通信会社（営業担当）	・今後、インターネット設備を機能アップするための受注増を期待する。
		商店街（代表者）	・今が底である。
		一般小売店〔結納品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響はしばらく収まらないと考えるため、景気はそのまま悪い状態が続く。
		一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
		百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息がまだみえず、見通しが立たない。店が再開すれば来客はあるだろうが、必需品以外の物を購入するほどの購買力があるのか不安である。
		百貨店（計画担当）	・しばらくは今の状態が続くと見込む。緊急事態宣言が解除されても、すぐに客足が戻るとは考えにくい。
		スーパー（店長）	・今後、新型コロナウイルスが終息に向かうとしても、消費者のライフスタイルがまとめ買いに変わり、客単価は高い位置を維持するのではないかと考える。
		スーパー（販売担当）	・不要不急の外出自粛による内食の増加、充実は、新型コロナウイルスの影響が収束しても、2～3か月先くらいの短期間では変わらない。
		コンビニ（企画担当）	・新型コロナウイルスの終息する時期は全く予想がつかない。少なくとも5月末までは現状のままであり、更に継続する可能性がある。
		コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの終息も余り期待できず、この影響による各種イベント、催事の中止や外出を控える動き等が続くことが見込まれ、現状を打破できるとは考えられない。
		コンビニ（商品企画担当）	・5月に予定されている緊急事態宣言の自粛明け以降も、外出控えにより消費は戻ってくる様子はない。あるいは、緊急事態宣言が延長されることにより、引き続きこの状況が続くことを懸念する。
		家電量販店（店員）	・必要な物ならば金額にかかわらず購入するという印象を受ける。結局のところ売上は変わらない。
	乗用車販売店（営業担当）	・政府による10万円の給付はあるが、新型コロナウイルスが終息しない限り、この先も変わらない。	
	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの終息がみえないため、まだ状況は変わらない。	
	その他専門店〔書籍〕（店員）	・このまま新型コロナウイルスが終息しなければ、客は外出できず巣籠り需要もあり、しばらくは来客数、単価共に動きは良いと考える。	
	高級レストラン（経営企画）	・緊急事態宣言がいつまで続くか、新型コロナウイルスの終息がみえないと客は動かない。一方でテイクアウト需要は大きく、各店、各社が取組の実施により活路を見いだしている。	
	一般レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルスが終息しない限り先がみえない。	

観光型ホテル（支配人）	・地域の学校も5月末まで休校、公共施設の休業、各催事も中止等、このまま自粛要請が出ている限り今の状態が続くものと懸念される。景気がどうのこうのという言葉さえ使えないのが本音である。
旅行代理店（経営者）	・2～3か月では今の状態はまだ変わらない。新型コロナウイルスのワクチンが開発されたり抗体率が増えて、日常生活が戻らない限り国内旅行の見通しも良くない。テナント料や経費が負担になってくる。大手旅行会社は雇用調整助成金があるが、個人旅行代理店は補償が少ないため、長期戦を戦う支援を考えてほしい。せめてテナント料を補償してほしい。
タクシー運転手	・最近の状況を見ると、新型コロナウイルスの外出自粛もあるが人出がなく、2～3か月で変わるような見通しもない。
通信会社（企画担当）	・地域の景気という意味では間違いなく悪くなるが、放送・インターネット事業という意味では、在宅時間の増加から利用が増える傾向にあり、特にインターネットの低価格メニューが増えている。
通信会社（営業担当）	・3か月後は全く想像がつかなくなっているが、新型コロナウイルスが終息したところで、すぐに客が戻ってくるとは考えられない。
美容室（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限りどの業種も良くないが、高齢者の客が多い店は一層暇である。
美容室（経営者）	・問題は新型コロナウイルスである。
その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・緊急事態宣言の緩和がいつになるかによる。
商店街（代表者）	・ホテルの仕事は現在ほとんど止まっており、この先何か月かは、資金が流出し設備投資は期待できない。飲食店もボディーローのようにどんどん悪くなっていく。
一般小売店〔生活用品〕（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が収まるまでは自粛ムードが続き、購入客が増えそうにない。
百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息がみえない。また、終息後もすぐに回復に向かう状況にはない。
スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くのか不安な中で、収入や貯蓄の減少により必要な物以外の購買には慎重になると考える。
スーパー（店員）	・緊急事態宣言がゴールデンウィーク明けも延長になるのか、それとも経済を回すのかによって、食料品の買い出しの量が大きく変わる。ただし、この状況下では、少しぐらいのぜいたくという志向はないと考える。
スーパー（商品開発担当）	・新型コロナウイルスの影響で全く先行きのみえない状態である。新型コロナウイルスの状況次第であるが、今の状況から判断すると、終息には時間が掛かり景気はやや悪くなるのではないかと懸念する。
スーパー（営業企画）	・新型コロナウイルスが沈静化あるいは終息した段階では、経済活動の停滞による所得減で、景気はかなり厳しくなる。
スーパー（ブロック長）	・新型コロナウイルスの緊急事態宣言の解除がいつになるのかは誰にも分からないが、解除されると、消費が百貨店や外食に向かい影響が出る。
コンビニ（店員）	・新型コロナウイルスの影響で、トイレ、ゴミ箱、灰皿が使えなくなると来客数が減る。もし感染者が出れば休業につながるため、収束するまでいろいろ不安がある。
コンビニ（商品開発担当）	・新型コロナウイルスによる影響がいつまで続くのか全く読めない。長くなればなるほど主要客層の業務停止による打撃が大きくなるのは明白である。非常に厳しい。
家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスがあと2～3か月で終息しても、経済への影響は大きく、立ち直るまでは数か月単位の時間を要するため、今後すぐに景気は良くならない。
その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・売上高は前年比14.1%マイナス、来客数は前年比19.6%のマイナスである。
都市型ホテル（総支配人）	・新型コロナウイルスの科学的解明、抗ウイルス薬の開発と販売及びワクチンの開発普及が経済活動の正常化には不可欠である。ニューヨークでは、営業中のホテルの客室清掃は、客の滞在後数日空けて、更にN95マスクを着用すると聞く。更なるコストアップが見込まれ、経営はより困難となると考える。
タクシー運転手	・タクシー業界は先がみえない。新型コロナウイルスの影響がいつ終息するかで変わるが、ゴールデンウィークも帰省や旅行等も全くない状況で、先がみえず不安でならない。

	観光名所（案内係）	・外出自粛の効果が出て、早くワクチンができることを期待する。
	その他レジャー施設〔鉄道会社〕（職員）	・通勤通学者の利用を以前のおりに戻せるかがポイントである。列車内では密集状態になるため、敬遠されるのではという不安がある。
	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が長引くことを懸念する。
	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で巣籠り生活の中、便利屋のような依頼が増えたが仕事は安定せず、今後が不安である。
	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・内装材の物流は問題なく動いているが、他の建材が供給されず工事が止まる可能性がある。また、マンションのオーナーから改装工事を受注していたが、新型コロナウイルスの影響で家賃支払猶予の要請があるのに着工するわけにいかないとキャンセルがあった。
	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・この調子が続くと、借り控えの範囲が広がり景気が悪くなる。
×	商店街（代表者）	・客の購入意欲が戻らない限り、良くなることはない。
×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスで病死する前に、新型コロナウイルス禍で間接的に死を迎える。
×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの終息がみえず、通常の経済活動はしばらく不可能である。未曾有の大不況になると考える。
×	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・先行きの見通しが見えない。
×	一般小売店〔生花〕（経営者）	・節約する生活に慣れ、消費が落ち込むことは間違いない。先行きが恐ろしい。
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・改善の兆しは不透明である。
×	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・自粛、休業した飲食店の廃業相談を多く聞いている。家賃の支払が発生する5月末には多くの廃業が進むと考える。客の飲食店利用の回復は、すぐには期待できない。多くの飲食店は従業員の雇用維持も難しくなる。
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が僅か2～3か月で収束するはずがなく、耐えきれない企業の倒産と失業者の増加により、景気が急激に悪化するのには必至である。
×	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・2～3か月先も今の状況が続く。客が外出自粛、テレワーク等をしていると、購入には足を運ばない。会社としても、2～3か月先まで今の状況が続いてもよい体制をとらなければならず、このまま景気は悪くなる。
×	一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・新型コロナウイルスの拡大により、終息の目安が分からず先が分からない。
×	百貨店（売場主任）	・現在は休業中であるが、新型コロナウイルスが終息しても急に客が戻ってくるとは見込めないため、給料がもらえるのかも不安である。給料がもらえないのであれば、買いたい物も買えないため、売上は厳しい状況が続く。
×	百貨店（総務担当）	・緊急事態宣言が延長される可能性が高く、消費がV字回復を描くことは想定できない。また、日々の生活で困難に直面する人々も多くなることが想定され、消費に金が回るとは考えにくい状況である。
×	百貨店（経理担当）	・需要が回復するためには、国内外での新型コロナウイルスの終息が前提となるが、終息までには3か月以上の時間を要すると考える。
×	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの影響が更に拡大している可能性もあり、見通しが立てられない状況である。
×	百貨店（販売担当）	・休業明けも売上がすぐに回復するとは見込めない。
×	百貨店（販売担当）	・新型コロナウイルスが落ち着いたければ何ともならない。しばらく厳しい状況が続く。
×	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスの状況次第で、見通しが立たない。
×	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しそうにない。
×	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響が長引く懸念から、店舗の営業休止が解除されない可能性が極めて高い。また、製造現場での新型コロナウイルス発生により、製造停止による品不足が懸念される。
×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、販売先が休業要請を受けて長期休業していることと外出自粛で来店がほとんどないことで、とても先が見通せない。
×	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの終息がみえない状況から、売上の改善は困難である。

×	コンビニ（店長）	・外出自粛要請がいつ解除されるか、また、解除されても売上がいつ戻ってくるのか全く不透明である。
×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染が収まったとしても、すぐに前年並みには戻らない。この状態が今年一杯は続くと思込んでいる。
×	コンビニ（本部管理担当）	・ゴールデンウィーク明けの緊急事態宣言解除はないと思込しており、最悪の状況が継続することを懸念している。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大が収まることを願うばかりである。少なくともアプローチはしやすくなる。
×	衣料品専門店（売場担当）	・新型コロナウイルスによる経済不安は、想像以上のものである。感染の第2波も世界では報道されるなか、悪化しか想像できない。
×	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・新型コロナウイルスの影響による逆トリクルダウンが顕在化するのは、まだ先である。
×	乗用車販売店（経営者）	・客離れから、今までにない最悪の状態が長期化すると懸念される。
×	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの終息がみえず、先が見通せない状況下において、たとえ新型車が出たとしても購入促進にはつながらない。整備部門があるお陰で営業できているのが実態である。
×	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響はこれから表面化してくる。長引くほどにダメージは大きくなる。
×	乗用車販売店（従業員）	・緊急事態宣言も1か月くらいなら持つかと見込んでいたが、これ以上自粛傾向が続くと非常に厳しい。生産工場も生産調整のために休止しており、車が入って来ず売れる車もない状態になってきている。販売活動が滞ると資金繰りに不安が出てくるため、先行きが非常に不安である。法人客も車の購入を控えているのを聞くと、不況と言わざるを得ない。
×	乗用車販売店（従業員）	・5月から販売体制が変更となるが、客に積極的に営業活動を展開できる状況にはない。また、客からも先行きがみえない状況で新車購入の気分にはなれないと、商談そのものを断られている。
×	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの状況次第である。
×	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で市場は大幅に落ち込んでおり、売上が見込める要素がない。買い控えする客も多く、今後回復する兆しもない。
×	乗用車販売店（営業担当）	・会社からの一時金回答額が前年より減った。雇用を守るためには仕方のないことだが、客の収入も減り、新車購入を見送ることを懸念する。
×	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で新規の来客数が減少しており、工場もストップしているため先行きが暗い状況である。
×	乗用車販売店（営業担当）	・ゴールデンウィークを前にしても、外出自粛が見込まれるため経済が回り始める兆しが少ない。車の生産工場は3月以来再開したが、輸入品のため港が封鎖されている限り入荷のめどが立たない。
×	住関連販売店（経営者）	・設備投資の予算がキャンセルされ、財務状態が悪くなっている。
×	住関連専門店（営業担当）	・新築住宅、新築マンションについては工事の延期で受注状況が伸びている。今まで順調であったリフォーム工事や商業施設の改装工事も、中止及び延期が多くなっている。公共工事もストップしており、受注全体がストップしている。
×	その他専門店〔貴金属〕（経営者）	・新型コロナウイルス対策のめどが立つまでは、悪化の一途をたどると見込まれる。緊急事態宣言が解除されても、一旦落ち込んだ景気の回復は非常に僅かな上昇カーブを描くにすぎず、少なくとも2020年度内は最悪と思込まれる。
×	その他専門店〔雑貨〕（店員）	・新型コロナウイルスの終息にはまだまだ時間が掛かる様子である。また、終息宣言が出されても、経済の回復には時間が掛かる。
×	一般レストラン（経営者）	・全く先がみえない。
×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスに対する政府の政策、財務省の感覚が非常に衰えている。国民のための経済政策が念頭にない。税金を徴収する場合の使い方、国民のためにどのように使うのかを考慮した経済政策を期待する。
×	一般レストラン（従業員）	・新型コロナウイルスが終息しなければ経済は動かず、飲食店は生き残れない。

×	一般レストラン（従業員）	・自粛要請が延長になりそうで、期待は持てない。
×	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン、治療薬の普及次第であり、世界的普及が必須である。最低半年を見越して考えていかなければならない。社会が大きく変わる過程である。
×	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・これまで賃金の伸びや低い失業率が景気を下支えしていたが、それらが一気に失われてしまった。客との会話でも、投資や積極的なプロモーションは控えたいという話題が多い。
×	観光型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの対策が今後どのように緩和されるか、5月上旬の状況によって変わってくる。このまま継続となると、5月は売上がない状態となる。新型コロナウイルスの感染状況と政府の判断によることが大きく、自社努力ではどうにもならない状況である。
×	都市型ホテル（従業員）	・予約数から景気は悪くなると判断する。
×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン開発が望まれる。
×	都市型ホテル（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響がどこまで続くかが不明のため、先々の予約まで入ってこない。
×	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの終息の見込みが立たない。
×	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの終息時期が見当もつかないため、取りあえず企業として存続できるように努力するのみである。終息しても、半年は旅行の仕事は戻ってこないと考える。
×	旅行代理店（経営者）	・既に同じビル内の店舗で、増床を取りやめたり家賃の支払延期と滞納が始まっている。日銭商売の店舗においては自粛の影響もあるが、新型コロナウイルスが終息しない限りは中小零細も含め連鎖倒産が進んでいく。当社も一部営業店舗を閉め、撤退を余儀なくされており、経営継続のために奔走中である。
×	旅行代理店（営業担当）	・ゴールデンウィーク中の外出自粛、5月7日以降も緊急事態宣言が延長されたら店の臨時休業を決めている。外商営業も、客からの訪問自粛もありアポイントのない先への訪問はできず、旅行の話すらできない状況である。収束の出口がみえるまでは、この状態が続く。
×	旅行代理店（営業担当）	・客のほとんどが秋のシーズンに向けた旅行の計画も立てられない状況で、新たな受注は少ない。少ない受注も、新型コロナウイルスの終息という条件付きである。既に受注している案件を見守るのが精一杯である。
×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスが終息するまでは、景気が良くなる要素がない。
×	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルスの影響は長引くのではないかと懸念する。
×	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルスが終息するまで先がみえない。
×	テーマパーク（総支配人）	・新型コロナウイルスの影響により、再度、臨時休業を実施中である。今後の状況から折をみて営業を再開する予定だが、即座に状況が好転するとは考えにくい。
×	テーマパーク職員（総務担当）	・新型コロナウイルス対策のため、休園措置が延長となる可能性が高い。
×	ゴルフ場（支配人）	・6～7月の予約数は前年同日比で激減している。現時点で新型コロナウイルス終息のめどが立たない以上、2～3か月先の見通しは暗い。
×	パチンコ店（経営者）	・新型コロナウイルス対策の要請により全店休業状態である。
×	その他レジャー〔スポーツレジャー紙〕（広告担当）	・新型コロナウイルスの影響は、当面収まらない。
×	理美容室（経営者）	・外出自粛で人が集まらないようにしているため、金を使わない。
×	美顔美容室（経営者）	・まだ新型コロナウイルスが収まらず、休業要請が延びるのではないかと懸念する。
×	設計事務所（経営者）	・打合せもできない状態で、案件も延期又は中止である。
×	設計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの影響で景気は全く読めない状況である。新型コロナウイルスが終息するのは今年一杯掛かると見込まれるため、今年はずっと景気が悪い。
×	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが終息したとしても、下がった景気はなかなか戻らない。今後、倒産が続出するのではないかと懸念する。

	×	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの出口がまだみえず、政府の対応も不十分である。今言われていることも本当に実行されるのか、不安しかない。来場者数の回復も5月は見込めない。新規でない既存客の底上げ充電の時期となる。	
	×	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスが終息したとしても、消費者のマインドが上がらないことや中小の事業者の倒産による不安により、建築業界が疲弊することを懸念する。	
企業 動向 関連 (東海)		通信業（総務担当）	・この自粛で、中小企業の倒産はできる限り救済して何とか生き残れば、終息後は皆一斉に活動できる。これによって景気は絶対に良くなる。	
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・新型コロナウイルスも少しは落ち着き、ある程度は回復が見込まれる。新製品の完成を進めるよう努力しているが、商品化には少し時間が掛かる。社会のエネルギーの根幹である原油相場の落ち着きがポイントと考える。	
		一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みが変わらない。	
		電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスが2～3か月先も終息せず、終息したとしてもその後の設備投資には時間が掛かるため、状態としては悪いまま変わらない。	
		輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・全く見通しが立たない。新型コロナウイルスの状況次第であり、完成車メーカーがどれだけ稼働するかである。	
		輸送業（エリア担当）	・状況の好転が見通せない。	
		不動産業（経営者）	・5月は例年同様に晴天の日が多くなるとの予報であるが、今後も新型コロナウイルスの影響が続き電車利用が減少する間は、今月同様に厳しい景気状況が継続し、売上は大きく悪影響を受ける。	
		化学工業（営業担当）	・一般化学薬品については在庫調整が入り、容器の出荷量は減少する見込みである。引き続き消毒液関係の特需は増える見込みだが、トータルではマイナスを見込む。	
		化学工業（総務秘書）	・新型コロナウイルスの終息後に反動の好景気があると見込むが、この2か月のダメージがなかったことにはできない。	
		窯業・土石製品製造業（社員）	・車関係の生産量の大きな落ち込みが素材産業に波及し始めており、今後更に受注量が少なくなる。	
		一般機械器具製造業（営業担当）	・引き合い、受注はゼロに等しい状況だが、今後さらに、既に受注しているプロジェクトがキャンセルになったり、延期する可能性が高い。	
		電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で生産の調整、あるいは今後の落ち込みが考えられる。自動車関係についても、受注量の変更、納期後倒し等のいろいろいる話が出ている。	
		輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くかが分からない。	
		輸送業（エリア担当）	・個人の通販利用は増えているが、自宅待機が解除になればそれは収まってしまう。生活必需品以外は減少するため、全体での需要はマイナスになる。	
		行政書士	・荷主自身の販売力の低下が貨物の減少につながる。	
		×	食料品製造業（営業担当）	・取引先も営業しておらず、商品の流通が止まっている。新型コロナウイルスが落ち着いても平常営業に戻せるか困惑している。
		×	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・現状も景気は悪いが、新型コロナウイルスの影響がいつまで続くか不透明であり、景気の悪い状況が更に続くことが懸念される。
		×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で景気がどんどん悪くなる。いつ終息するかも分からず、今の状態が続くと個人消費も下がり金が回らない状態となる。雇用も悪くなり、リストラされても再就職先が見付からない状態となる。
		×	鉄鋼業（経営者）	・輸出入の停滞による製造業全体での売上悪化が今後深刻化するため、3か月後、半年後の方が今よりも悪くなる。
		×	金属製品製造業（経営者）	・客先が休業したり、先行き不透明で販売量が落ち込むことが想定される。
	×	金属製品製造業（従業員）	・建設工事が中断となる場所が増えてきており、その影響が出るのは何か月か先になるだろうが、影響の出方がどうなるのか全くみえない。	
	×	電気機械器具製造業（営業担当）	・当分は減少傾向になると考える。	
	×	電気機械器具製造業（企画担当）	・サービス業や飲食店のような壊滅的な状況にはない。生産が継続できれば致命的な打撃は避けられると見込むが、この状態が長期化すれば、ダメージも大きくなると懸念する。	

	×	電気機械器具製造業（総務担当）	・通信機器の更改、高度化の工事を一時停止するという機運が徐々に高まってきている。新型コロナウイルスの終息が見込めないと、業績の予想が難しい。
	×	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で自宅待機が続けば、更に悪くなる。
	×	建設業（役員）	・新型コロナウイルスの影響による大手自動車メーカー系企業の休業・縮小もあり、客のマインドが落ちている。5月以降の見込み客もない。夏のボーナスへの影響があれば、更に動きがなくなり厳しい状況になる。
	×	建設業（経営者）	・政治家の政策は行き当たりばったりで方向性がみえないため、景気は良くならない。
	×	輸送業（経営者）	・今は消費者のろうばいによる購入増のために物量が維持されているが、企業の投資案件に伴う物量は確実に減少しており、運ぶ物がなくなってくると懸念される。
	×	輸送業（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、客からの依頼は延期や中止といった案件が多い。新型コロナウイルスが終息しない限り、この流れは変わらないと考える。
	×	輸送業（エリア担当）	・新型コロナウイルスという、不確かかつ先行きのみえない外的要因が発生したことによる景気の見通せなさは、大きい問題である。この外的要因がなくても、景気の後退感は前年の秋頃から発生していた。新型コロナウイルスにより、更に拍車が掛かり景気が急激に落ち込む。
	×	通信業（法人営業担当）	・会社も個人も、心が沈んでいる。社会として新しいステージに新たな挑戦をする気力がない。政治不安もある。補助金や給付金頼みでは何も始まらない。
	×	通信業（法人営業担当）	・早い段階での強力な経済の底上げがない限り、どこまで落ち込んでいくのか先がみえない。インフラを含む強烈的な雇用創出をしない限り、上昇機運がみえない。知恵あるリーダーが知恵と力を出す時である。庶民は死力を尽くして生き残っていかねばならない。個人も企業も人であるから、人に頼るのではなく人の知恵に期待するしかない。
	×	金融業（従業員）	・今の状況は多職種にわたり、大変な状況となっている。これから先は新型コロナウイルスが終息するかしないかで大きく変わるが、数か月先では回復する見込みがない。
	×	金融業（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響の収束が見通せないと景気は良くならない。当面は厳しい状況が続くと見込まれる。
	×	不動産業（経営者）	・先行きがみえないなかで積極的な不動産購入は控えられ、買い控えが進む。
	×	広告代理店（制作担当）	・新型コロナウイルスの終息はこの先もみえないため、県内の客も停滞し、打つ手のない状況で予測がつかない。
	×	新聞販売店〔広告〕（店主）	・緊急事態宣言が出てから、ますます折込チラシが減少している。
	×	公認会計士	・新型コロナウイルスの影響は出口がみえない。政府の政策は経済への即効性が薄く、県や市の新型コロナウイルス対策も効果的なものが少ない。
	×	会計事務所（職員）	・今は受注があるが、夏以降は受注が減少する見込みというところがある。新型コロナウイルスが終息してもイベント等が即座に再開されるとは考えられないため、まだまだ悪化の方向にある。
	×	会計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの緊急事態宣言の期間は5月6日までであるが、いまだ感染の拡大が続いている。終息するまでは、このまま景気の低迷した状態が続くと考える。
	×	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・4月末で契約を打ち切られる者も発生しており、客先においても新規案件が立ち上がるような雰囲気ではない。
雇用 関連 (東海)		-	-
		-	-
		民間職業紹介機関（支社長）	・求人数は減少している。先行き不安で一旦ストップという会社もある。
		人材派遣会社（企画統括）	・新型コロナウイルスの終息時期がみえないなか、中途採用や派遣社員の利用は抑制的になっていく。
		民間職業紹介機関（窓口担当）	・雇用について、現状でも未曾有の状況だが、先の見通しが全く立たない状況下で中小企業の貸付金や補償金の給付などが後手になっており、企業の経営・存続の危機も今後出てくる懸念が大いにある。また、この先更に悪化する可能性も十分に考えられる。
	学校〔専門学校〕（就職担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大や緊急事態宣言の影響で採用試験の中止が頻発している。特に医療系資格養成課程において、先の見通しがつかない状況である。	

×	人材派遣会社（経営企画）	・新型コロナウイルスによる経済活動の冷え込みや影響が、更に顕在化すると見込む。
×	人材派遣業（営業担当）	・新型コロナウイルスにより、変わらず経済全般が停止状態で、全く先行き不透明である。
×	人材派遣会社（社員）	・緊急事態宣言が解除されれば緩やかに向上する可能性があるが、解除されない限り、企業業績は右肩下がりとなるため、景気が悪くなる。
×	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスが早く終息しないと、この状況は変わらない。
×	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息するまでは、景気の更なる後退が見込まれる。
×	人材派遣会社（営業担当）	・主要客の自動車メーカーで、新型コロナウイルスの影響による委託先の年間予算削減の動きが出始めており、2～3か月後は多くの部署で同じ動きが取られる可能性がある。
×	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息のめどが立たない状況の中、希望が見いだせない。
×	アウトソーシング企業（エリア担当）	・自動車生産関連において、1～2か月前の受注・生産を行うため、新型コロナウイルスの影響が出始めた頃を考えると、先行きの生産においても不透明である。
×	求人情報誌製作会社（営業担当）	・大手企業のみならず中小企業でも求人はクローズ傾向である。余波は広がっていくと懸念される。
×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・新型コロナウイルスによる社会活動の自粛は当分続くと見込まれる。
×	職業安定所（所長）	・新型コロナウイルスの終息がみえない。
×	職業安定所（職員）	・失業者はまだ多くはないが、新型コロナウイルスの終息が見通せず、長引けば倒産による失業者が急増する。
×	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響が収束する見込みがない。
×	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの終息時期による。早期には終息しないとしても、落ち込み具合が大きくなればなるほど回復に時間を要する。
×	職業安定所（次長）	・新型コロナウイルスの終息時期が見通せないなかで、中小企業を中心として、経営の持続に限界を感じている企業の声が多くなっている。
×	職業安定所（次長）	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、店舗休業及び利用客の減少による採用抑制により、求人保留や取消しとする事業所が目立ってきている。今後、更なる悪化が懸念され、注視していく。
×	職業安定所（次長）	・新型コロナウイルスの影響で休業が長く続くと、離職者が多数発生するのではないかと懸念している。
×	民間職業紹介機関（営業担当）	・回復の兆しが見えてこない状況で、現在の事業をいかに切り盛りするか集中せざるを得ないため、景気回復に要する期間は長期化するおそれがある。